

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	校区まちづくり推進プロジェクト

## 【事業の内容】

事業名	市民提案型まちづくり事業				担当部課	企画部	地域振興課			
事業目的	市民協働のまちづくりを充実させるためには、NPOやボランティア団体を育成する必要がある。そのためには自ら積極的に取り組むことができる環境整備が重要となる。そこで、地域の課題解決を図ることを目的に、市内で活動する団体が独自の発想を持って提案する事業で、協働のまちづくりと団体の育成、充実につながるものについて補助する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	補助				
事業内容	【事業内容】 NPO・ボランティア団体、市民グループ等が自主的に取り組むもののうち、地域の活性化や地域の課題解決に向けて、市民の自由な発想を生かした多様で効果的かつ効率的なサービスを提供する市民ニーズを捉えた事業について助成 【補助対象者】 営利活動、政治活動または宗教活動を目的とせず、市内に事務所を有し活動するもの 【補助金の額】 1事業50万円以内で予算の範囲内で団体に補助				進捗状況・現状	平成23年度は、21団体(6,439千円)の提案があり、14団体(3,000千円)に交付。 平成24年度は、18団体(5,937千円)の提案があり、16団体(3,982千円)に交付。 公開プレゼンテーションは、各団体の情報発信、情報共有の効果があり、市民活動の促進にもつながった。				
	事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計			
総事業費	20,870	千円	(うち市予算化分) 20,870	千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 10	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
糸島市で活動するNPO、ボランティア等の市民	NPO、ボランティア団体の育成・充実	交付団体数(団体)			0	42		80		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	3,609	3,609	3,609	10,827	
事業費(A)		3,609	3,609	3,609	10,827	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	41.4
総コスト(A+B)		6,159	6,159	6,159	総コスト計	18,477
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	糸島市民まつり事業				担当部課	企画部	地域振興課			
事業目的	糸島市を代表するイベントとして「糸島市民まつり」を市民協働で実施することにより、糸島市が目指す「人も元気 まちも元気新鮮都市 いとしま」を実現し、地域活性化、一体感の醸成、糸島市のPRを図る。				事業主体	糸島市民まつり振興会				
					実施方法	補助				
事業内容	○子どもから大人まで幅広い年齢層の人たちが「市民まつり」に集い、参加し、楽しめるイベントの開催。 ○花火大会の実施。				進捗状況 ・ 現状	実行委員会形式による市民主体のまつりとして、平成23年度は、10月1日、2日に開催。3会場(前原・二丈・志摩)、花火会場で約104,000人が来場。平成24年度は、10月6日、7日の開催。志摩をメイン会場として、前原はホールイベント、二丈は地域イベントを実施。内容は実行委員会が計画中。市民協働で実施しているが、職員の事務負担が多いため、振興会事務局に責任者を配置予定。				
						事業期間	平成23年度～平成27年度(5年間)		会計種類	一般会計
総事業費	61,000	千円	(うち市予算化分) 61,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						2	1	7	101	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	地域の活性化・市民の一体感の醸成		来場者数(人)		0	100,000		110,000		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	12,000	12,000	12,000	36,000		
事業費(A)		12,000	12,000	12,000	36,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.9	0.9	0.9	平均人件費	8,500	
人件費(B)		7,650	7,650	7,650	人件費割合(%)	38.9	
総コスト(A+B)		19,650	19,650	19,650	総コスト計	58,950	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	いとしまシンボル普及事業				担当部課	企画部	経営企画課		
事業目的	市のイメージキャラクター及びイメージソングを活用し、市のイメージアップやPRを行い、農林水産物、観光、地域の活性化につなげる。				事業主体	糸島市			
					実施方法	直営			
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>いとゴンを派遣制にし、イベントや施設などに積極的に派遣。市内外の企業、イベント等に訪問し、いとゴンが名刺を配ったり、PRを行うことでファンやグッズを増やす。同時にHP、ブログを活用することで、ネット上でも「いとゴン」と触れ合うことができる体制をつくる。さらに、いとゴンドダンスのCD・振り付け及び絵本を活用し、子どもへの啓発を図る。</li> <li>イメージソングのコーラス、楽団用の楽譜を作成し、団体への普及を図る。</li> </ul>				進捗状況・現状	平成24年度に福岡県緊急雇用創出事業を活用し、いとゴンの派遣、HP・ブログの制作を行った。また、九大連携事業により、いとゴンの普及に関する研究を進めている。イメージソングは、市民協働でデザインしたCDを発売し、記念イベントを2回開催した。			
						事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)		
総事業費	14,253	千円	(うち市予算化分)	14,253	千円	会計種類	一般会計		
	予算科目						款	項	目
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値		
市民	地域経済の活性化、市民の郷土愛の醸成など		いとゴンの認知度(%)		20%	78%	90%		
			イメージソングの認知度(%)		20%	20%(想定値)	80%		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他	2,000			2,000		
	一般財源	4,515	3,869	3,869	12,253		
事業費(A)		6,515	3,869	3,869	14,253		
事業費内訳(主なもの)		委託料、消耗品、報償費	委託料、消耗品	委託料、消耗品			
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,500	
人件費(B)		1,700	1,700	1,700	人件費割合(%)	26.4	
総コスト(A+B)		8,215	5,569	5,569	総コスト計	19,353	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
活力ある地域づくり助成事業		その他	コミュニティ助成事業実施要領(財団法人自治総合センター)			100%(上限2,000千円)	

## 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 協働のまちづくりの推進
施 策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事 業 名	いとしまPR事業(博多どんたく港まつり参加事業)				担当部課	企画部	経営企画課				
事業目的	糸島は各メディアに取り上げられているが、市としても独自のPRを進める必要がある。そこで、延べ200万人を超える観光客が集まる博多どんたく港まつりに参加し、糸島をPRする。				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	合併3年を経過したことを契機に市が積極的にいとしまをPRするとともに、市民の一体感をさらに高めるため、博多どんたく港まつりに市民と一体となって参加する。 <b>【内容】</b> 各種団体などからパレード参加を募る。 参加者の目標は、総勢200人(1団体の参加上限)。				進捗状況・現状	糸島のPRについては、経済振興部が中心になり、各メディアを中心に積極的に展開している。					
事業期間	平成25年度(1年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	1,063	千円	(うち市予算化分)	1,063	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							2	1	7	700	12
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
市民	糸島の積極的なPRと一体感の醸成		市民の参加人数(人)		0	0		150			

### 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,063			1,063	
	一般財源					
事業費(A)		1,063			1,063	
事業費内訳(主なもの)		バス借上げ料 消耗品購入費 食糧費、謝礼				
従事職員数(人)		0.2			平均人件費	8,500
人件費(B)		1,700			人件費割合(%)	61.5
総コスト(A+B)		2,763			総コスト計	2,763
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
いとしま元気基金		その他	いとしま元気基金条例			定額

## 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

### 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

### 【事業の内容】

事業名	糸島市まちづくり基本条例ハンドブック				担当部課	企画部	経営企画課			
事業目的	平成25年4月1日施行予定のまちづくり基本条例を市民に普及することを目的として、ハンドブックを作成する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	まちづくり基本条例の条文、逐条解説、条例制定の経過、取組などをまとめたハンドブックを作成し、全戸に配布する。 いつでもどこでも読むことができるように、持ち歩きやすいA5判で作成する。 持ち歩きやすいため、地域の集会など、まちづくりの現場に持ち寄り活用することができる。				進捗状況・現状	平成24年9月定例会で可決され、条例制定。 【普及事業】 今年度は、平成25年2月に講演会(シンポジウム)などを開催予定。 来年度以降も、中学校や各種団体への普及活動を行う。				
						事業期間	平成25年度(1年間)			
総事業費	1,265 千円		(うち市予算化分) 1,265 千円		予算科目	款	項	目	細目	細々目
						2	1	7	13	4
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	協働のまちづくりの推進		条例を知る人の割合(%)		0%	0%		80%		

### 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	1,265			1,265		
事業費(A)		1,265			1,265		
事業費内訳(主なもの)		条例ハンドブック 40,000部(A5判 P36)印刷製本					
従事職員数(人)		0.2			平均人件費	8,500	
人件費(B)		1,700			人件費割合(%)	57.3	
総コスト(A+B)		2,965			総コスト計	2,965	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	④ 地域自治活動の活性化を促す
重点プロジェクト	校区まちづくり推進プロジェクト

## 【事業の内容】

事業名	行政区等公民館設置事業及び児童遊園地施設等補助事業	担当部課	企画部	地域振興課			
事業目的	地域コミュニティ活動の推進及び生涯学習活動の振興を図るため、行政区等が設置し、管理する公民館の建設等及び児童遊園地の施設整備並びに当該用地購入に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。	事業主体	各行政区等				
事業内容	申請団体に対し、規程に基づき交付を行っている。 (補助対象事業費100万円以上) ・行政区公民館 事業費の25%相当額を補助(500万円を限度) ・隣組公民館 事業費の20%相当額を補助(400万円を限度) ・児童遊園地 事業費の25%相当額を補助(45万円を限度)	実施方法	補助				
進捗状況・現状		進捗状況・現状	平成22年度 7件 4,274千円 平成23年度 8件 8,904千円 平成24年度 11件 12,000千円(予算額)				
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)	会計種類	一般会計				
総事業費	46,698千円 (うち市予算化分) 46,698千円	予算科目	款 2	項 1	目 17	細目 7	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
市民	地域コミュニティの充実	平成25年度要望に対する充足率(%)	0%	0%	100%		

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	15,270	1,250	5,000	21,520
事業費(A)		15,270	1,250	5,000	21,520
事業費内訳(主なもの)		補助	補助	補助	
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費 8,500
人件費(B)		1,700	1,700	1,700	人件費割合(%) 19.2
総コスト(A+B)		16,970	2,950	6,700	総コスト計 26,620
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	⑤ いとしま共創プラン（小学校区を核とした地域主権のまちづくり）を進める
重点プロジェクト	校区まちづくり推進プロジェクト

## 【事業の内容】

事業名	校区まちづくり推進事業				担当部課	企画部	地域振興課				
事業目的	地域にある課題の解決や地域資源を活用したまちづくりを行うため、小学校区を単位とする地域コミュニティの振興を図る。				事業主体	各校区運営委員会等					
					実施方法	補助					
事業内容	市長マニフェストに掲げる校区まちづくり事業推進のため、市民税の1%相当額を基金に積立て、事業に活用 ①校区まちづくり計画策定事業補助 10万円(補助率100%) ②校区まちづくり実践活動事業補助 50万円×年間3事業(補助率90%) ③校区まちづくり施設等整備事業補助 4年間で500万円(補助率95%)				進捗状況・現状	全校区でまちづくり計画を策定し、実践活動、施設等整備事業を実施中。平成23年度は、実践事業・14校区52事業で24,114千円、施設等整備事業・10校区19事業で15,318千円を交付した。平成24年度第1回事業審査会では、12校区37事業の申請があり、24,765千円を交付。校区支援体制では、平成24年度90人体制で積極的に支援している。					
						事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)			会計種類	一般会計
総事業費	223,945	千円	(うち市予算化分)	223,945	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						2	1	7	11	1	
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
市民	地域コミュニティの強化		全校区での事業実施(校区)		0	15		15			

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	61,200	22,500	22,500	106,200	
	一般財源	54	75	75	204	
事業費(A)		61,254	22,575	22,575	106,404	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,500
人件費(B)		2,550	2,550	2,550	人件費割合(%)	6.7
総コスト(A+B)		63,804	25,125	25,125	総コスト計	114,054
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置置率等
糸島市校区まちづくり応援基金繰入金		その他	糸島市校区まちづくり応援基金条例			

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 生涯学習機会の充実
施策	⑩ 学校施設などを有効利用し、スポーツの振興や指導者の養成を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	立花運動場整備事業		担当部課	教育部	生涯学習課		
事業目的	施設整備することで、安全に施設利用ができる。また、スポーツ団体の利用増が見込まれることやスポーツの振興や指導者の育成を図ることができる。		事業主体	糸島市			
			実施方法	直営			
事業内容	【フェンス工事】 新設 H=4.0m L=162.0m、H=1.5m L=182.0m 撤去 H=3.0m L=162.0m、H=1.5m L=54.0m H=1.0m L=128.0m		進捗状況・現状	平成24年度より老朽化したフェンスの改修工事を進めている。併せて汲み取り式便所の簡易水洗化を要する。			
	【トイレ改修工事】 簡易水洗化 一式(小便器3基、大便器1基)						
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計			
総事業費	10,846	千円	(うち市予算化分)	10,846	千円		
			予算科目	款 10	項 5	目 2	細目 2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
施設利用者	安全な施設利用	利用人数(人)	4,330人 (平成22年度)	7,213人 (平成23年度)	8,656人 (H23年度*1.2倍)		

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,991	3,000		5,991
事業費(A)		2,991	3,000		5,991
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費 8,500
人件費(B)		1,700	1,700		人件費割合(%) 36.2
総コスト(A+B)		4,691	4,700		総コスト計 9,391
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等



# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(2) 生涯学習機会の充実
施 策	⑦ 図書館サービスを充実させる
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事 業 名	図書館等教育関連施設整備事業			担当部課	教育部	生涯学習課										
事業目的	九州電力(株)旧前原営業所を活用し、糸島市図書館及び学校関連施設(教育センター、教育相談室、適応指導教室)を開設する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	平成25年度 用地購入、実施設計、建築確認申請 平成26年度 建築工事、外構工事、監理委託、各種申請手数料、運搬業務委託(図書資料・既存家具)、備品・消耗品			進捗状況・現状	平成25年度に用地を購入し、実施設計委託及び建築確認申請、平成26年度に建築工事、外構工事、監理委託、移設を行う。											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	427,898	千円	(うち市予算化分) 427,898	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>10</td> <td>4</td> <td>14</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	10	4	14	1	1
款	項	目	細目	細々目												
10	4	14	1	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民	図書館サービス及び教育関連施設の充実	図書館貸出冊数増		貸出冊数 476,686冊 (23年度)	貸出冊数 476,686冊 (23年度)	貸出冊数 572,000冊 (26年度)										

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	65,928	361,970		427,898		
事業費(A)		65,928	361,970		427,898		
事業費内訳(主なもの)		公有財産購入費 実施設計委託 建築確認申請	建築工事、外構工事、 監理委託、各種申請手 数料、運搬業務委託 (図書資料・既存家具)、 備品・消耗品				
従事職員数(人)		0.5	1		平均人件費	8,500	
人件費(B)		4,250	8,500		人件費割合(%)	2.9	
総コスト(A+B)		70,178	370,470		総コスト計	440,648	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 生涯学習機会の充実
施策	⑧ 公民館施設を充実させる
重点プロジェクト	校区まちづくり推進プロジェクト

## 【事業の内容】

事業名	波多江公民館整備事業				担当部課	教育部	生涯学習課			
事業目的	長期総合計画では、築25年以上の老朽化した公民館を計画的に改修することとしている。また、快適に過ごすことができる安全・安心のまちづくりの取組みでは、瑞梅寺川東側に「避難所機能を持った施設」の整備を進めることとしており、校区まちづくり・生涯学習活動の拠点となる施設、また避難所機能を持った施設として波多江公民館を整備する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	【平成23年度】 用地取得 3567.36㎡、実施設計、地質調査 造成工事(ボックスカルバート)				進捗状況 ・ 現状	【平成23年度】 用地取得 3567.36㎡ 実施設計 地質調査 造成工事(ボックスカルバート)				
	【平成24年度】 造成工事 3917.81㎡、建築工事 1501.59㎡					【平成24年度】 造成工事しゅん工 建築工事発注				
事業期間	平成23年度～平成25年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	488,054	千円	(うち市予算化分) 488,054	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						10	4	12	1	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
波多江校区民 及び市民	安全な施設利用		利用人数(人)		25,452人 (平成21年度)	23,202人 (平成23年度)		30,542人 (H21年度*1.2倍)		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債	225,400			225,400		
	その他						
	一般財源	25,130			25,130		
事業費(A)		250,530			250,530		
事業費内訳(主なもの)		建設工事費、外構工事費、管理業務委託料 他					
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	6,500	
人件費(B)		3,250			人件費割合(%)	1.3	
総コスト(A+B)		253,780			総コスト計	253,780	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
合併推進債		地方債	合併特例事業推進要綱			90%	

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 人権・同和教育の推進
施策	① 人権問題解決のための啓発活動を推進する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	人権センター改修工事				担当部課	人権福祉部	人権政策課			
事業目的	人権啓発・住民交流の拠点として人権センター大会議室ステージ等の改修による施設機能の充実を行い、市民の利用促進とともに啓発事業の充実を図る。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	改修計画 ①工事概要 (3階)大会議室ステージ改修、控室・放送室改造、暗幕取替 (2階)ロビー改修、空調機器新設、天井張替、ブラインド取替工事 ②備品等 机・椅子用台車購入、ミーティングテーブル・チェア購入 ③全館LED照明へ改修				進捗状況・現状	平成20年4月に隣保館から人権センターとして運営を見直し、21年度に2階各会議室及び床の張替等の改修を実施。3階大会議室は講演や発表会の場として利用されているが設置当時のままで老朽化しており、2階フロアは市民の交流の場として活用を検討している。				
						事業期間	平成26年度(1年間)		会計種類	一般会計
総事業費	18,000	千円	(うち市予算化分) 18,000	千円	予算科目	款 3	項 1	目 7	細目 1	細々目 4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地		最終目標値		
市民全体	地域コミュニティの場	計画どおりの改修			未改修	未改修		改修済		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		18,000		18,000		
事業費(A)			18,000		18,000		
事業費内訳(主なもの)			2・3階改修工事 LED照明取替工事 備品購入費				
従事職員数(人)			0.1		平均人件費	8,500	
人件費(B)			850		人件費割合(%)	4.5	
総コスト(A+B)			18,850		総コスト計	18,850	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑩ 文化財の保護を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業		担当部課	教育部	文化課			
事業目的	伊都国の拠点集落である三雲・井原遺跡をはじめとする市内の重要遺跡を保護し、史跡指定、整備活用を行うため、発掘調査を実施し、その成果を基に調査研究を行い遺跡の実態を解明する。		事業主体	糸島市				
事業内容	重機により遺跡が存在する深さまで表土を除去し、作業員を投入し、人力により遺構検出、掘り下げを行う。その後、遺跡の測量、実測、写真撮影を行い、出土品を取り上げ、埋め戻す。取り上げた出土品は復元室において、洗浄、ナンバーリング、接合復元作業を行い、必要に応じて実測、写真撮影を行う。		実施方法	直営				
進捗状況・現状			進捗状況・現状	平成21年度：三雲上覚地区発掘調査 平成22年度：三雲ヤリミゾ地区・三雲南小路地区・井原ヤリミゾ地区・井田原開古墳・上深江海老の峯遺跡発掘調査 平成23年度：三雲南小路地区・三雲屋敷地区・志登松本遺跡発掘調査、三雲地区測量基準点設置				
事業期間	昭和54年度～平成41年度(51年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	809,496千円	(うち市予算化分) 809,496千円	予算科目	款 10	項 4	目 5	細目 2	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値			
市民、文化財研究者、歴史愛好者	重要遺跡の実態の解明	重要遺跡の調査報告書(冊)	0	6	10			

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金	8,000	8,000	7,500	23,500
	県支出金	300	300	300	900
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,700	7,700	7,200	22,600
事業費(A)		16,000	16,000	15,000	47,000
事業費内訳(主なもの)		賃金、委託料、使用料および賃借料	賃金、委託料、使用料および賃借料	賃金、委託料、使用料および賃借料	
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費 8,500
人件費(B)		4,250	4,250	4,250	人件費割合(%) 21.3
総コスト(A+B)		20,250	20,250	19,250	総コスト計 59,750
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
国庫補助金		国庫支出金	文化財保存事業費関係補助金交付要綱(史跡購入費補助金)		50%
県費補助金		県支出金	福岡県文化財保護事業補助金交付要綱(福岡県文化財保護事業補助金)		15%(限度額300千円)

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑩ 文化財の保護を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	史跡等公有化事業				担当部課	教育部	文化課				
事業目的	市民の財産であり文化資源である国指定の史跡等を将来的に史跡公園として整備するために指定地内の民有地を公有化する。				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	史跡指定地内の民有地の土地買上げ。不動産の鑑定評価額をもとに土地及び建物補償費を算出し、地権者と用地買収交渉を行い、正常価格内で土地を買上げを行う。公有化の進展にあわせ、史跡整備の実施計画・設計を行い、将来的に史跡公園として整備する。				進捗状況・現状	新町支石墓群は平成12年に国史跡に指定された重要遺跡である。史跡公園として整備するために、国県の補助をうけ平成19年度より平成26年度までの8ヵ年計画で史跡指定地の買上げを実施してきている。					
事業期間	平成19年度～平成29年度(11年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	606,539	千円	(うち市予算化分)	606,539	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							10	4	5	2	2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値				
市民、文化財研究者、歴史愛好者	国指定史跡が保存されること		史跡の公有化面積(m <sup>2</sup> )		235,427	239,905	274,987				

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金	47,189	44,800	44,800	136,789
	県支出金	1,798	1,200	1,200	4,198
	地方債				
	その他				
	一般財源	10,000	10,000	10,000	30,000
事業費(A)		58,987	56,000	56,000	170,987
事業費内訳(主なもの)		不動産購入費 鑑定費用 移転補償費	不動産購入費 鑑定費用 移転補償費	不動産購入費 鑑定費用 移転補償費	
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費 8,500
人件費(B)		1,700	1,700	1,700	人件費割合(%) 2.9
総コスト(A+B)		60,687	57,700	57,700	総コスト計 176,087
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付 税措置率等
国庫補助金		国庫支出金	文化財保存事業費関係補助金交付要綱・(史跡購入費補助金)		80%
県費補助金		県支出金	福岡県文化財保護事業補助金交付要綱 (福岡県文化財保護事業補助金)		8%(限度額 1,200千円)

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑩ 文化財の保護を進める
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	高祖神社社殿修理事業		担当部課	教育部	文化課			
事業目的	福岡県指定有形文化財「高祖神社本殿」の修理事業を実施し、文化財の保存を図る。		事業主体	高祖神社				
			実施方法	補助				
事業内容	高祖神社が実施する社殿修理事業に補助を行う。 県費補助 50% (補助対象限度額10,000千円) 市費補助 25% (補助対象限度額 県費補助対象額に同じ)		進捗状況・現状	高祖神社社殿は平成24年3月に福岡県指定有形文化財に指定されたが、屋根等の傷みが激しく修理が必要である。このため高祖神社が事業主体となって県費補助を受けて修理事業が実施される。				
事業期間	平成25年度～平成28年度(4年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	83,255千円	(うち市予算化分) 9,256千円	予算科目	款 10	項 4	目 5	細目 700	細々目 93
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値			
市民	高祖神社本殿が保存される	修理事業の実施	未実施	未実施	修理完了			

## 【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	(3,512)	(5,000)	(5,000)	(13,512)
	地方債				
	その他	(1,757)	(17,665)	(17,665)	(37,087)
	一般財源	1,756	2,500	2,500	6,756
事業費(A)		(5,269) 1,756	(22,665) 2,500	(22,665) 2,500	(50,599) 6,756
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	その他の( )は所有者負担
従事職員数(人)		0.05	0.05	0.05	平均人件費 8,500
人件費(B)		425	425	425	人件費割合(%) 15.9
総コスト(A+B)		2,181	2,925	2,925	総コスト計 8,031
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
福岡県文化財保護事業補助金		県支出金	福岡県文化財保護事業補助金交付要綱(福岡県文化財保護事業補助金)		県費補助 50% (補助対象限度額10,000千円)

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑰ 文化施設を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	伊都文化会館改修工事		担当部課	教育部	文化課			
事業目的	文化・芸術の活動及び発表の場の拠点である。伊都文化会館は、築26年が経過しており、劣化がみられる。会場運営に支障をきたさないように事前に改修を行い、市民に良好で安全な施設を提供する。		事業主体	糸島市				
事業内容	多くの設備が修繕周期を過ぎ、部分修繕で対応しているが、不具合が出ているものや、経年劣化が激しいものを計画的に改修を行う。 主なものとして舞台設備の更新(床張替え、照明設備の更新)空調設備の更新(研修棟、ホール棟)、外壁の改修、内装の改修を行う。		実施方法	直営				
進捗状況・現状			進捗状況・現状	平成24年度 研修棟空調熱源改修 平成23年度 諸幕・ワイヤーロープ取替 平成22年度 緞帳落下防止金具取付補強 平成21年度 調光卓改修、屋上防水工事 平成20年度 移動観覧席修繕等				
事業期間	平成9年度～平成30年度(22年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	237,543 千円	(うち市予算化分) 237,543 千円	予算科目	款 10	項 4	目 11	細目 1	細々目 3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値			
市民	市民の文化活動を支えることができる文化施設の維持	大規模改修実施数(実施箇所)	5箇所	6箇所	25箇所			

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	7,800	20,000	20,000	47,800	
事業費(A)		7,800	20,000	20,000	47,800	
事業費内訳(主なもの)		ホール棟遮光フィルム設置、電気設備改修、各種備品交換等	外壁改修設計管理委託、研修棟用冷却塔更新、舞台フローコンセント増設負荷モニター取替、舞台床張替え、各種備品交換等	外壁修繕工事、ホール棟用冷却機器更新設計管理委託、各種備品交換等		
従事職員数(人)		0.8	0.8	0.8	平均人件費	8,500
人件費(B)		6,800	6,800	6,800	人件費割合(%)	29.9
総コスト(A+B)		14,600	26,800	26,800	総コスト計	68,200
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑰文化施設を整備する
重点プロジェクト	該当なし

## 【事業の内容】

事業名	伊都国歴史博物館改修工事				担当部課	教育部	文化課			
事業目的	伊都国歴史博物館北側棟(旧館)は、昭和62年に開館した施設であり、建設後25年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。特に冷暖房はその効力を発揮していないため、全面的な更新工事を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	全面改修 設計監理 熱源機更新工事 館内空調機器更新工事 館内温水配管更新工事				進捗状況・現状	施設の老朽化により、冷暖房の効果がほとんど得られない現状となっている。(冷房では30度、暖房は温風がほぼ出ない状況)				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	38,798	千円	(うち市予算化分) 38,798	千円	予算科目	款 10	項 4	目 7	細目 1	細々目 4
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
施設利用者	施設利用環境の向上		冷暖房空調機器更新工事(箇所)		0(0%)	33.2% (予算配分率)		100% (予算配分率)		

## 【事業費について】

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計		
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	17,873	8,027		25,900		
事業費(A)		17,873	8,027		25,900		
事業費内訳(主なもの)		設計監理 空調機・ダクト更新 配管工事既存空調機 撤去	監理 冷温水配管更新 既存配管撤去				
従事職員数(人)		1	1		平均人件費	8,500	
人件費(B)		8,500	8,500		人件費割合(%)	39.6	
総コスト(A+B)		26,373	16,527		総コスト計	42,900	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置等	



# 基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

## 【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 九州大学との交流の推進
施策	㊸ 大学生、留学生、研究者への情報提供、生活環境整備、交流促進を図る
重点プロジェクト	九州大学を生かした地域づくりプロジェクト

## 【事業の内容】

事業名	九州大学連携交流事業				担当部課	経済振興部	学研都市推進課			
事業目的	市民が主体的に行う九州大学との連携交流及び学生が地域で生きいきと活動する事業に対し補助金を交付し、九州大学との交流機会の増大を図り、相互理解を深める。				事業主体	市民				
					実施方法	補助				
事業内容	九州大学と地域の交流を目的とした事業に対して補助金を交付する。 【市が指定する事業】 ・ウエルカムワールド事業(留学生との交流) ・次世代育成支援事業(青少年の育成) 【学生団体提案事業】 ・学生の団体と地域の交流事業(新規) 【市民団体提案事業】 ・市民提案型事業(鯉攻め等、地域の要望)				進捗状況 ・ 現状	平成22年度5事業 (ウエルカム1、次世代2、提案2) 平成23年度11事業 (ウエルカム3、次世代5、提案3) 平成24年度15事業(1月末現在)				
						事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)		会計種類	一般会計
総事業費	6,099 千円		(うち市予算化分) 6,099 千円		予算科目	款	項	目	細目	細々目
						2	1	7	8	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	九州大学との交流機会の増		補助事業数(事業)		5事業	31事業		55事業		

## 【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,000	1,500	1,500	4,000	
事業費(A)		1,000	1,500	1,500	4,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.4	0.4	0.4	平均人件費	8,500
人件費(B)		3,400	3,400	3,400	人件費割合(%)	71.8
総コスト(A+B)		4,400	4,900	4,900	総コスト計	14,200
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	